

令和7年7月

市長定例記者会見次第

1. 日 時：令和7年7月22日（火） 11:00～（約1時間）

2. 場 所：第一本庁舎4階 405会議室

3. 出席者：市長、関係局長ほか

4. 案 件

（1）富岡市との友好都市協定等の締結について (資料番号1)

（2）空き家の管理・活用の促進について (資料番号2)

（3）戦後80年・平和都市宣言40周年記念
ヒロシマ原爆・平和展 in金沢の開催について (資料番号3)

（4）震災復興いしかわ小中学生リフレッシュスポーツ祭の開催について
(資料番号4)

（5）金沢スポーツパークフェスタの開催について (資料番号5)

（6）企業防災士の育成について (資料番号6)

（7）障害のある人向けたeスポーツ体験会開催の支援について (資料番号7)

（8）「加賀野菜アベジデリカフェア」の開催について (資料番号8)

（9）市長公式SNSの開始について (資料番号9)

市長定例記者会見資料

富岡市との友好都市協定等の締結について

本市と群馬県富岡市は、加賀藩主・前田氏の祖である前田利家の五男・利孝が築いた七日市藩がかつて富岡市にあったことなど、歴史的・文化的なつながりが深い都市です。

今後、さらに絆を深め、末永い友好関係を築くとともに、市民間及び都市間の交流を推進するため、友好都市協定を締結することとなりました。

また、能登半島地震の際に、富岡市から応援職員の派遣を受けており、災害時での相互応援に関する協定も併せて締結します。

1. 締結日

令和7年10月2日(木) 午後

2. 場所

富岡製糸場西置繭所多目的ホール（群馬県富岡市富岡1-1）

3. 出席者（予定）

金沢市：村山市長、前議長

富岡市：榎本市長、矢野議長 等

4. これまでの交流実績

金沢市側	富岡市側
<ul style="list-style-type: none">・どんとまつり（隔年開催）に参加（H16～）・「かなざわ講座」を開催（H27～）	<ul style="list-style-type: none">・百万石まつりの盆正月に出展（H25～）・キャリア体験事業で中学生が金沢を訪問（H27～）・能登半島地震の支援で応援職員を派遣

市長定例記者会見資料

空き家の管理・活用の促進について

新たな取組の実施により、空き家の管理・活用を促進し、空き家対策を強化します。

1. 空家等管理活用支援法人の指定について

所有者や地域住民への空き家等の活用に関する相談対応や活用の提案、普及啓発に取り組む法人を空家等管理活用支援法人に指定します。

指定により、民間法人が公的立場から活動しやすい環境を整備し、本市の空き家対策を補完していただくとともに、市民の相談先の選択肢を広げることで、さらなる空き家の活用を促進します。

(1) 指定日	令和7年7月22日(火)
(2) 指定法人	・一般社団法人 空き家研究所 金沢市長町3丁目9番21号 ・株式会社 SWAY DESIGN 金沢市泉野町6丁目1番1号 ・特定非営利活動法人 繰る 金沢市菊川2丁目19番6号
(3) 業務開始日	令和7年8月1日(金)

2. 空き家法律相談窓口の開設について

空き家等の発生抑制、適切な管理の推進及び空き家等に係る紛争の解決を図り、良好な生活環境の保全及び安全で安心なまちづくりを推進するため、金沢弁護士会と締結した連携協定に基づく取組として空き家法律相談窓口を開設します。

(1) 開設日	令和7年7月22日(火) 毎週火曜日午前10時から12時まで
(2) 開設場所	市役所第一本庁舎 2階 市民相談室
(3) 相談対象者	空き家所有者、地域住民など
(4) 相談料	無料

法律相談

空き家無料

金沢市



相談日 毎週 **火曜日**

(祝日・年末年始を除く)

時 間 10時00分～12時00分
※1回30分程度

場 所 金沢市役所

予 約 **事前予約制**

**空き家について
弁護士に相談したい方へ**

市内の空き家に困っている

- ・町会
- ・近隣住民
- ・所有者等

が対象です。

「**弁護士に相談したい**」と思った方は、
お気軽にご連絡ください。

※詳細につきましては、下記の連絡先までお問い合わせください。

金沢市役所建築指導課 空き家活用室



akiya@city.kanazawa.lg.jp



076-220-2136

予約
受付

メールまたは電話



市長定例記者会見資料

戦後80年・平和都市宣言40周年記念 ヒロシマ原爆・平和展 in 金沢の開催について

戦後80年及び平和都市宣言40周年の節目の年に当たり、世界の恒久平和の実現に向けた思いを新たにするため、広島市、金沢市遺族連合会との共催で「ヒロシマ原爆・平和展 in 金沢」を開催いたします。

記

1 開催期間 令和7年8月7日（木）～8月15日（金）10:00～19:00
(最終日は14:00で終了)

2 会場 金沢駅もてなしドーム 地下イベント広場（金沢市木ノ新保町2番地）

3 内容

- (1) オープニングセレモニー
8月7日（木）10:00開始
- (2) 被爆体験者の講話
8月9日（土）、10日（日）両日とも 1回目（10:30～）・2回目（14:00～）
- (3) 被爆体験記朗読会
8月9日（土）、10日（日）両日とも 1回目（11:30～）・2回目（15:00～）
- (4) その他
 - ・展示コーナー（写真パネル、被爆資料、被爆者・高校生が描いた原爆の絵）
 - ・VRゴーグル体験（被爆の実相を表現）
 - ・折り鶴作成コーナー ・平和へのメッセージ作成コーナー
 - ・平和関連図書コーナー
 - ・映像上映コーナー（広島市及び金沢市遺族連合会）

4 その他

「ヒロシマ・ナガサキ 原爆と人間」ポスター展（市で毎年開催）

開催期間 令和7年7月30日（水）～8月18日（月）

開催場所等 ①金沢市役所第二本庁舎1階エントランス 9:00～17:45（平日のみ）

展示作品：広島市立基町高等学校の生徒と被爆者との共同制作による「原爆の絵」

②泉野図書館2階アートロビー 10:00～19:00

（土・日・祝日は17:00まで、8/5（火）、8/12（火）は休館日）

展示作品：平成24年に日本原水爆被害者団体協議会が企画編集した「新 原爆と人間」ポスターを展示

市長定例記者会見資料

「震災復興いしかわ小中学生リフレッシュスポーツ祭」の開催について

本市と七尾市、金沢文化スポーツコミッショナが連携し、「スポーツの力で能登を元気に」というコンセプトのもと、小中学生を対象とした、モルック競技等の震災復興スポーツ大会を七尾市で開催することで、能登と金沢の子どもたちのスポーツ交流を通じて、能登の復興を支援します。

1. 日 時 令和7年11月9日（日）9:30～15:30

2. 会 場 能登歴史公園（国分寺地区）芝生広場（七尾市国分町イ部1番地）

3. 主 催 金沢市／七尾市／金沢文化スポーツコミッショナ

4. 参 加 者 石川県内在住の小中学生

（定員：80チーム320人、1チーム：3～5名）

5. 内 容**（1）競技**

- ・わいわい盛り上がり「モルックジュニア大会」
- ・スポンジの刀を片手にボールを守りながらチームで戦う「チャンバラ合戦」
- ・能登にちなんだクイズを出題「ウルトラクイズ」

（2）能登福幸（ふっこう）マルシェ

被災地からのキッチンカーやお土産物店が出展する「能登福幸マルシェ」を開催
大会参加者及び保護者・付き添いの方全員に、マルシェで使用できる1,000円分
のチケットを配布

6. 申込方法

令和7年7月22日（火）から受付開始（定員になり次第終了）

金沢文化スポーツコミッショナホームページから申込

7. 参 加 料

無 料

能登も！

金沢も！

加賀も！

みんな集まれ

震災復興

スポーツの力で
能登を元気に

いしかわ小中学生 リフレッシュスポーツ祭

2025.11.9 sun 9:30-15:30

in
七尾

能登歴史公園(国分寺地区)芝生広場 (七尾市国分町イ部1番地)



参加
無料

お楽しみ
参加賞
あり

お弁当
つき



各部門ごとに楽しい賞品をご用意 !!

《対象》石川県内小中学生

《競技》3種目でチーム戦・個人戦で楽しく競います。

- ①わいわい盛り上がり「モルックジュニア大会」
- ②絆を深める「チャンバラ合戦」
- ③能登ふるさと愛「ウルトラクイズ」

《賞品》モルック部門

チャンバラ部門

クイズ部門

《参加申込》

1チーム3~5人でお申込みください。(定員:80チーム320人)

2025.7.22(火)申込開始~10.3(金)終了予定(定員になり次第終了)

►金沢文化スポーツコミッショナホームページから申込できます。



大和ハウス工業 presents

ふっこう 能登福幸マルシェ

会場では能登のキッチンカーや物販店
を集めた福幸マルシェを開催します。
能登の秋の味覚やお土産も
ぜひ楽しんでくださいね！

参加小中学生の
保護者・付添の方全員に
1000円分
マルシェチケット
プレゼント!!

11月6日蟹漁解禁です！



主催 金沢市・七尾市・金沢文化スポーツコミッショナ 後援 金沢市教育委員会・七尾市教育委員会 協賛 大和ハウス工業

共催 スポーツコミッショナかほく・宝達スポーツ文化コミッショナ 特別協力 北國新聞社 協力 七尾商工会議所・石川県モルック協会

震災復興 いしかわ小中学生リフレッシュスポーツ祭 in七尾

チームで、個人で、楽しく競う3種目

チーム

モルック

フィンランド発祥のスポーツで”モルック”という木の棒を投げて数字の書いてあるピンを倒し、得点を競うゲームです。2チーム以上で対戦するので、投げる順を決め、順番にモルックを投げてピンを倒します。ピンが1本しか倒れなかった場合は「倒れたピンに書かれている数字=点数」、2本以上倒れた場合は倒れた本数が点数となります。

ピンは倒された地点で立てられます。

いずれかのチームがぴったり30点になったらゲーム終了です。



チーム

チャンバラ合戦

スポンジの刀を片手に、「命」のボールを守りながら相手チームと戦うゲームです。

どちらのチームが最後まで勝ち残るか、ドキドキのチームバトルが展開されます。生き残ったお侍の人数で勝敗を決める

「全滅戦」や、チームのリーダーを守りながら戦う「大将戦」など、さまざまなルールで戦います。勝利したチームには、うれしい賞品もご用意しています。仲間と力を合わせて、勝利を目指しましょう！



個人

ウルトラクイズ

地元や地域に関することをはじめ、さまざまなジャンルからクイズが出題されます。考える時間はたったの30秒です！「これだ！」と思った答えのエリアにしばらく移動してください。正解すれば次の問題へ進めます。

上位入賞者には、スペシャルな賞品もご用意しています。

友だちと一緒に参加して、頭をフル回転させながらクイズを楽しみましょう

QUIZ!



スケジュール

8:30~	受付
9:30~	開会式
10:00~	Aグループ：モルック Bグループ：チャンバラ
—昼休憩—	
13:00~	Aグループ：チャンバラ Bグループ：モルック
14:45~	ウルトラクイズ
15:30	終了

会場アクセス



参加小中学生のお楽しみ

大会参加者
全員
参加賞

おいしい！
お弁当

うれしい！
豪華賞品



付き添いの方にお楽しみ

大和ハウス工業 presents

一會場に能登の食・おみやげが集合
ふっこ

能登福幸マルシェ

応援する
大人も
楽しんで！

参加小中学生の保護者・付き添いの方全員に
1,000円分マルシェチケット
プレゼント



「のと里山海道」徳田大津JCTまたは上棚矢駄ICから
七尾方面へ約25分

「能越自動車道」七尾ICすぐ横

★駐車スペースに限りがあります。お越しの際はなるべく乗り合せてご来場くださいようお願いいたします。

参加申込

金沢文化スポーツコミッショナーホームページにある
Googleフォームから申込

(駐車場は、後日代表者にメールでご案内します。)



同時開催

モルック震災復興ななお大会

主催 日本モルック協会

石川県モルック協会

▶詳しくはこちら



市長定例記者会見資料

「金沢スポーツパークフェスタ」の開催について

金沢スタジアムを中心に、金沢城北市民運動公園に多くの市民が集い、スポーツの交流人口の拡大とスポーツ文化の推進に繋げることを目的に、公園内のスポーツ施設の特性を活かし、子供から大人まで様々な世代が気軽に楽しめるスポーツイベントを開催します。

1. 日 時 令和7年9月21日（日）10:00～15:30

2. 会 場 金沢城北市民運動公園内

（金沢ゴーゴーカレースタジアム、金沢プール、金沢市民野球場 等）

3. 内 容

新 • ギネス世界記録に挑戦

「1時間でサッカーのペナルティキックを蹴った最多人数」

・「水泳の日」と題した初心者水泳教室

・小さい子どもが体を動かし楽しく遊べる「わくわく忍者ランド」

・金沢市スポーツ大使の坂井寛子氏による「はじめてのボール遊び」

・金沢市ホームタウンチーム応援コーナーや健康測定コーナーの出店

等

4. 申込方法 令和7年8月5日（火）から

※ギネス挑戦は8月20日（水）から

金沢市スポーツ事業団のホームページから申込

5. 入場料 無料 ※一部イベントは事前申込や参加料が必要

企業防災士の育成について

能登半島地震の経験や昨年度の課題検証会議での議論を踏まえ、企業における防災力向上と地域住民との連携を進めることで、地域防災力を強化することが重要であることから、新たに企業防災士を育成する。

1. 企業防災士とは

災害時における従業員の安全確保や帰宅困難者対策の検討、事業継続計画（BCP）の策定、防災訓練の実施など、企業の防災力向上に中心的な役割を担うとともに、平常時から地域住民や市をはじめとする関係機関と連携し、地域全体の防災力向上にも寄与する。

2. 対象者

下記①②を満たす者で、防災士育成講座を受講し、資格取得試験に合格した者

- ①市内に住所を有し防災活動に積極的に参加できる企業の従業員
- ②所属する企業が推薦する者

3. 育成に向けた取組

- ・石川県が開催する自主防災組織リーダー（防災士）育成講座の受講料の2／3を助成
- ・定期的な研修会の開催 など

4. その他

・自主防災組織リーダー（防災士）育成講座の日程

回	会場	日程
第1回	石川県地場産業振興センター本館（金沢市鞍月2-1）	9月13日(土)、14日(日)
第2回	小松商工会議所（小松市園町ニ1）	9月27日(土)、28日(日)
第3回	ラピア鹿島 アイリスホール（鹿島郡中能登町井田に50）	10月4日(土)、5日(日)
第4回	白山市鶴来総合文化会館クレイン（白山市七原町77番地）	10月11日(土)、12日(日)
第5回	のとふれあい文化センター（鳳珠郡穴水町内浦5-28-3）	11月15日(土)、16日(日)
第6回	小松商工会議所（小松市園町ニ1）	12月13日(土)、14日(日)
第7回	金沢流通会館（金沢市問屋町2丁目61番地）	12月20日(土)、21日(日)

【申込期間】6月17日（火）～7月31日（木）

・金沢市地域防災計画 事業所のとるべき措置について

（参照）計画編 第1編震災対策計画 及び 第2編風水害等災害対策計画 第2章第2節第3項

URL：<https://www4.city.kanazawa.lg.jp/soshikikarasagasu/kikikanrika/gyomuannai/1/2/03/7151.html>

資料番号
7

令和7年7月22日
障害福祉課
TEL: 220-2289

市長定例会見資料

障害のある人に向けたeスポーツ体験会開催の支援について

市の支援を受けて障害のある人に向けたeスポーツ体験会を開催する事業者の募集を開始します。(8月1日募集開始)

記

1. 障害者のためのeスポーツ体験会

障害のある人の社会参加促進を目的として開催するeスポーツの体験会を事業者及び市が指定するアドバイザー(※)が連携して開催
※ アドバイザー 星稜大学人間科学部スポーツ学科新谷洋介教授(予定)
(例)・肢体不自由のある人にも使いやすいコントローラーを使ったeスポーツ体験会
・知的障害などのある子どもが集団のルールを学ぶeスポーツ体験会 など

2. 募集する事業者

障害福祉サービス、障害児通所支援を行う事業者など 最大10団体

3. 募集期間

令和7年8月1日～

4. 助成額

対象経費(※)の3/4 限度額75千円

※ 対象経費・・・会場使用料、いしかわeスポーツ協会への委託料など

5. これまでの経緯

令和6年度 障害児通所支援事業所2か所でeスポーツ体験会を石川eスポーツ協会に委託してモデル的に開催



市長定例記者会見資料

「加賀野菜レアベジデリカフェア」の開催について

旬の「加賀野菜レアベジ」を使用した、地元・金沢ならではの伝統的な食べ方によるお惣菜を今回初めてスーパーで販売します。

※加賀野菜 15品目の中でも、特に生産者・生産量の少ない品目を「加賀野菜レアベジ」と銘打ち、生産・消費の振興を図っています。

記

1. 開催日・販売店舗

市内及び市内近郊のスーパー・マーケット計28店舗 ※数量限定のためなくなり次第終了

	販売店	販売日	試食販売会
マルエー (19店舗)	・元菊店・間明店・泉野店 ・久安店・小立野店・春日店 ・彦三店・松任店・井口店 ・押野店・内灘店・根上店 ・寺井店・符津店・若杉店 ・土居原店・加茂店・山中店 ・大聖寺店	7月23日(水)	7月23日(水) 10:00～ 泉野町店で開催 <u>※取材はご遠慮ください</u>
どんたく (4店舗)	・西南部店・アスティ店 ・かほく店・野々市店	7月26日(土)	7月26日(土) 10:00～ 西南部店で開催
マックスバリュ (5店舗)	・東金沢店・駅西店・示野店 ・増泉店・野々市店	8月2日(土) 8月3日(日)	8月3日(日) 10:00～ 示野店、増泉店で開催 <u>※取材はご遠慮ください</u>

2. メニュー

赤ずいきの酢物



加賀つるまめのツナ和え



ヘタ紫なすのオランダ煮



・金額は一律 298円(税込)

※メニューの画像はイメージです。

※ 使用する加賀野菜

- ・赤ずいき：食物繊維が豊富で、ビタミンCや鉄分も多く疲労回復に効果がある
- ・加賀つるまめ：独特な香りとシャキシャキとした食感
- ・ヘタ紫なす：皮が薄く、果肉が柔らかくて甘みがある

3. その他

※取材対応は、7月26日(土)11時～12時より「どんたく西南部店」で行います。

市長定例記者会見資料

市長公式SNSの開始について

市政に対する市民の関心を高めるため、市長公式SNSアカウントを新たに開設します。市長の日々の公務をSNSで発信することで、施策の進捗や成果などをより広く、分かりやすく、迅速に伝えます。

1. 種類 (SNS)

- (1) X (エックス)
- (2) Facebook
- (3) インスタグラム

2. アカウント名 (共通)

金沢市長【公式】 Mayorkanazawa



【Xの開設後イメージ】

3. 目的

- (1) 市広報の発信手段の拡充により、幅広い世代に市政情報を届け、市政に対する興味や関心を向上
- (2) 市公式SNSとの役割分担により、効果的な広報を実践
- (3) 災害等の際には、市民や来街者に対して、避難の呼びかけや被害状況、ライフラインなど、重要かつ緊急度の高い情報を迅速、正確に発信

4. 内容

- (1) 市公式ホームページ内の「市長の動き」を動画や市長の想いも交えるなどして、内容を充実
- (2) 災害等の緊急時には、市長から市民や来街者に向けメッセージを発信など

5. 運用開始

令和7年8月1日 (金)